

川崎異業種研究会（以下略称川異研）は、当所会員企業から成る異業種交流のグループです。昭和62年7月に設立され、今年で25年目を迎えます。

川崎異業種研究会のホームページ <http://www.kawaiken.jp/>

## 11月定例会

平成24年11月5日(月)午後6:00より、川崎商工会議所第5会議室にて、会員25名、オブザーバー1名の参加を得て開催した。

国立社会保障・人口問題研究所企画部第4室（厚生労働省雇用均等・児童家庭局少子化対策企画室次長）和智達也室長を招き、「人口動向からみる日本の将来」をテーマに、講演はすすめられた。

①出生動向、②死亡動向、③国際人口移動の動向、④人口からみる日本の将来、⑤世界における日本の位置、⑥川崎市の人口から今後の地域のあり方を考えるについて述べられた。

参加者は、少子高齢化が数字で示されることにより、労働人口・社会保障問題等について一層考える機会となった。



その後、KCCIラウンジ(12F)に場所を移して懇親会を行い、終始和やかな雰囲気での親睦を深めた。



## 11月分科会

平成24年11月14日(水)午後3:00~5:00、株式会社クレール工場(川崎区藤崎1-28-9)にて、会員12名、見学者2名の参加を得て会員企業見学を開催した。

株式会社クレール(本社:川崎区藤崎3-14-2) 清水忠代表取締役社長から工場案内と各種説明が懇切丁寧に行われた。

製造業に携わっていない参加者には、どの工程も新鮮に映った。

安定受注を確保するための不断の努力、極めて優秀な

製品を製造しながらも製造業全般を取り巻く停滞した経済状況下の厳しい現実が語られた。

そして、求人活動でかつて川異研の採用活動支援を利用した旨が紹介された。

なお、参加者の大多数は経営者であり、若手であっても次世代への事業承継は必要となるため、その後、後継者問題の議論で大いに盛り上がった。

今後、川異研で後継者養成・人材育成などを継続テーマにする必要性も感じた。

加入のお問い合わせは

事務局:麻生支所 TEL 044-952-1191